

国語 ①	今週の学習	「自然に学ぶ暮らし」	できたら チェック
	冬休み宿題	○小冊子 1冊	
		1. ドリルの王様 p. 33-64	
		2. 音読「海の命」	
		3. 卒業文集作文	
		4. 日記「未来日記 -2016年を振り返って-」	
	1/9の学習	「海の命」	
国語 ②	今週の学習	新出漢字「染、異、奏、誌、誕、秘」	できたら チェック
	冬休み宿題	・「漢字の学習」(下)p. 21~25を完成させる(答え合わせ、まちがい直し) (p. 23読んでみよう、p. 24力だめし②も仕上げる)	
		・漢字テストの勉強「宗、俳、己、届、困、看」の書き 「染、異、奏、誌、誕、秘」の読み(練習プリント参照)	
		・冬休みのプリント2枚	
	1/9の学習	新出漢字「窓、幼、層、卵、濟、忘」	
算数	今週の学習	単元テスト(比例と反比例3)、比例と反比例4(教 p. 133-135)	できたら チェック
	冬休み宿題	・ちびまる子ちゃんの算数ドリル上(やっていないところ)	
		・ちびまる子ちゃんの算数ドリル下1~9(やっていないところ+8, 9)	
		1/9の学習	比例と反比例5「反比例」(教 p. 140-144)
理科 (選択)	今週の学習	てこのはたらき(教 p. 138-142)	できたら チェック
	冬休み宿題	・ドリルの王様 p. 51 と まどめのテスト p. 32, 38, 39, 43, 44, 仕上げのテスト p. 45-48	
		1/9の学習	てこを利用した道具
	社会 (選択)	今週の学習	教科書下 p. 40-47
冬休み宿題		・教科書下 p. 40-47の音読と語句ノート、ドリルの王様 37(両面)	
		・教科書上 p. 87までの音読と内容の理解 ・9月以降に学習した教科書(上 p. 88-151, 下 p. 2-47)の音読と内容の理解。わからない語句を辞書で調べる。 <u>適切な分量を決めて無理のないようにして毎日読むこと。</u>	
		1/9の学習	教科書下 p. 48-55
体育	冬休み宿題	・二学期に行った体育の授業を思い出し、体を動かして強い体を作る。 ・風邪を引かない。	
お知らせ		計画をしっかりと立てて、実行しましょう。この連絡表は、1月9日に担任の先生へ提出します。12/12に「漢字検定担当者受領書」を配布しております。(申込者のみ) 1月9日は短縮授業(45分間)で、集会があります。下校時刻は通常通りです。 卒業文集の表紙、裏表紙をデザインしてくれる人を募集中です。(希望者は担任まで)	

また、元気な皆さんに会えるのを楽しみにしています。

○①から○④は漢字の読みを書きましょう。
 ○①から○④はひらがなを漢字にしましょう。
 今までに習った漢字も書きます。
 練習用

①	空が赤く染まる。
②	異常な寒さ。
③	ピアノの演奏会
④	週刊誌が置かれる。
⑤	作家の生誕の地。
⑥	秘伝のソース
⑦	信じて疑わない。
⑧	全員で分担する。
⑨	視力検査の日。
⑩	各県の人口密度

名前	一月九日テスト
⑪	いんじんはしゆんせし。
⑫	はやくしゆん。
⑬	りいてきなかんがえかた。
⑭	あつれものせむしかな。
⑮	みんなにたちあがり。
⑯	ははのかんじょうをすな。
⑰	せいじのせいじ。
⑱	しんじゆんきんたすな。
⑲	きせきはひんじゆん。
⑳	ただしーせし。

① $\sqrt{2}$ が $\sqrt{2}$ の平方根である。

② $\sqrt{2}$ が $\sqrt{2}$ の平方根である。

③ $\sqrt{2}$ が $\sqrt{2}$ の平方根である。

④ $\sqrt{2}$ が $\sqrt{2}$ の平方根である。

⑤ $\sqrt{2}$ が $\sqrt{2}$ の平方根である。

⑥ $\sqrt{2}$ が $\sqrt{2}$ の平方根である。

⑦ $\sqrt{2}$ が $\sqrt{2}$ の平方根である。

⑧ $\sqrt{2}$ が $\sqrt{2}$ の平方根である。

⑨ $\sqrt{2}$ が $\sqrt{2}$ の平方根である。

⑩ $\sqrt{2}$ が $\sqrt{2}$ の平方根である。

西大和学園補習校六年 漢字テスト

○①から⑩は漢字の読みを書きましょう。
 ○⑪から⑳はひらがなを漢字にしましょう。
 今までに習った漢字も書きます。

① いろいろな宗教

② 俳句集

③ 利己的な考え方

④ おれ物を届ける

⑤ 困難に立ち向かう

⑥ 母の看病をする

⑦ 翌月の行事

⑧ 商社に勤務する

⑨ 危険な行動

⑩ 正しい姿勢

十二月十九日テスト

名前

⑪

いろいろな宗教がたいていあり

⑫

俳句の集まり

⑬

自分だけの考え

⑭

おれ物を届ける

⑮

困難に立ち向かう

⑯

母の看病をする

⑰

翌月の行事

⑱

商社に勤務する

⑲

危険な行動

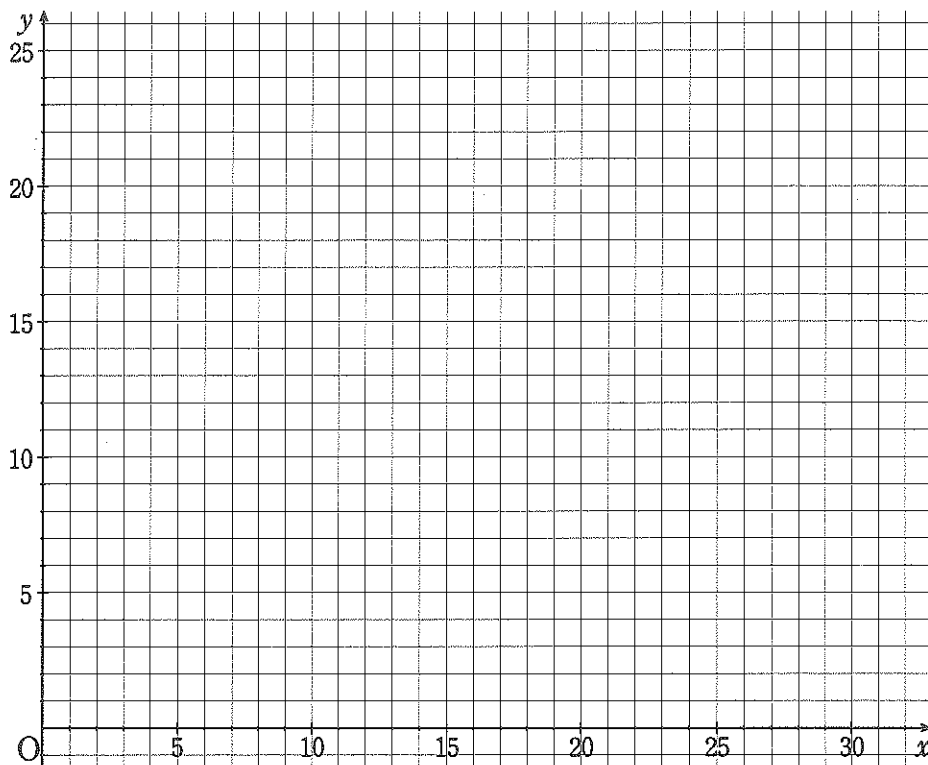
⑳

正しい姿勢

14. x の y の関係を表す式 $y = \frac{1}{2} \times x$ について、次の問題に答えましょう。

(1) x の値が 4 のときの y の値は です。

(2) 下に $y = \frac{1}{2} \times x$ を表すグラフをかきましょう。



西大和補習校 六年

国語 2 冬休みの宿題

名前

☆裏面に答えがあります。全部仕上げたら、

自分で答え合わせをして、まちがい直しも

しておきましょう。

☆短い休みですが、良いクリスマス、新年をお迎え下さい。

又、休み間、事故や病気やけが等から守られますように。

西大和学園 補習校

冬休みの宿題

国語 1

六年

組名前

1. 「ドリルの王様」 p33～64で

2. 音読 教科書「海の命」

3. 卒業文集用作文 ①西大和の思い出

②将来の夢

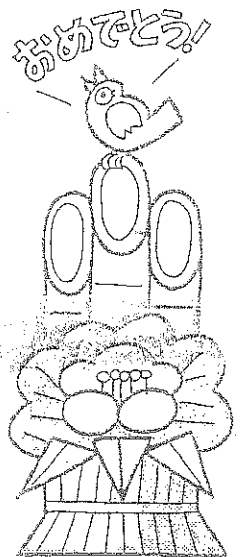
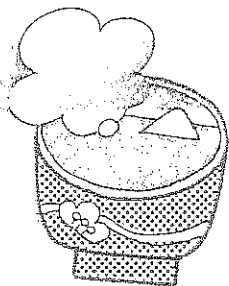
③十年後の僕へ、わたしへ

◎どれか一つ選んで書きましょう。

(作文の書き方を参考にしてください。)

4. 日記

1枚「未来日記。2016年をふり返りて」



(例)

卒業文集

作文の書き出し

2か3マスあける

「 将来の夢」

一組

中野

真弓

← 1マスあけよう
私の将来の夢は、

1マスあけよう

日記

() 年 () 組 名前 ()

うれしかったこと、おもしろかったこと、悲しかったこと、先生に聞きたいこと、言いたいことなど何でもいので書いてみよう。

() 月 () 日 () 曜日

題名 ()

(2020/07/27)

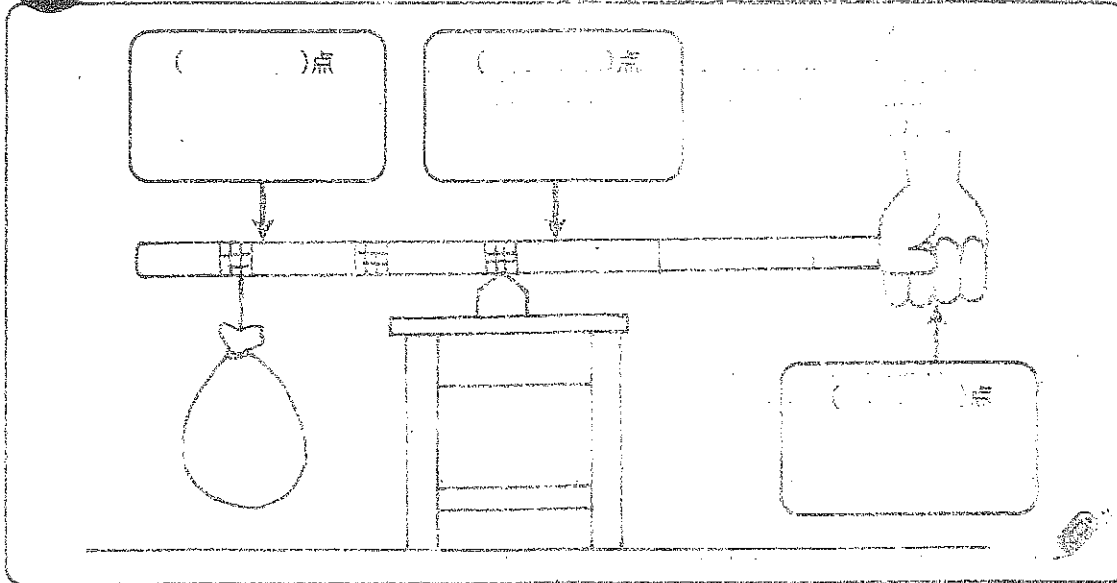
「自然に学ぶ暮らし」

段落の関係		小見出し例
①	問題提起	自然の仕組みを利用して、 新しい暮らし方への提案。
②	筆者の提案	
③	④～⑧の予告	
④	事例Ⅰ	ニロアリの巣に学んだ 空気調節の仕組み
⑤		
⑥		
⑦	事例Ⅱ	生き物のあかしの使われ方に 学んだお風呂の開発
⑧	事例Ⅲ	自然の仕組みに学んで、エネ ルギーそのものを作り出す 試み。
⑨	まとめ 筆者の考え	私たちが住めなければならない社会の 元がここ。

学習活動

てこを使って、おもりを楽に持ち上げてみよう!

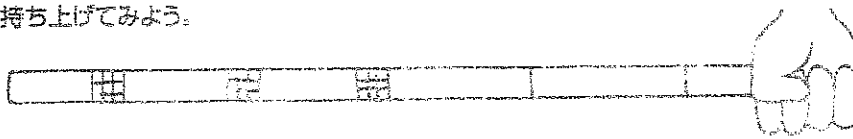
実験 てこを使って、おもりを持ち上げてみよう。



実験 楽におもりを持ち上げる方法を試してみよう。

どのようにしたら楽におもりを持ち上げられるか、図と言葉でかこう。

おもりの位置(作用点)や棒を支える位置(支点)、力を加える位置(力点)をいろいろ変えて、おもりを持ち上げてみよう。





😊 学習問題

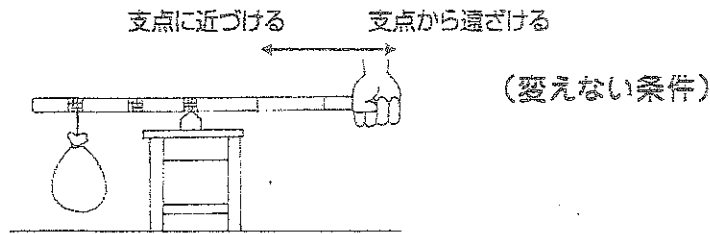
おもりを楽に持ち上げるには、
力点や作用点をどのように変えるとよいのだろうか？

※ 前の時間の学習をふり返って、予想を立てながら実験してみよう。

予想1

実験1

力点（力を加える位置）を変える。

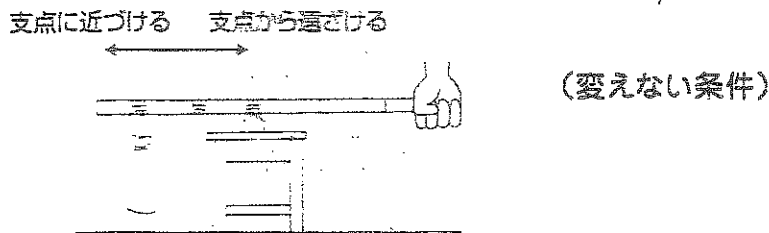


結果1

予想2

実験2

作用点（おもりの位置）を変える。



結果2

まとめ

おもりを楽に持ち上げるには…？

読解文を読んで、答えましょう。

① 自然の仕組みに学んで、エネルギーそのものを作り出す試みもなされています。これは、暮らしの中で使うちよとした電気を自分で作る方法です。トンボの羽の表面には凹凸があり、この間に空気のうずができます。このうずが外側の空気を運ぶので、トンボは少しの風でも飛ぶことができます。この仕組みを使って、小さな風力発電機が生まれました。この風力発電機は、うちわであおいただの風でも発電できます。作り出さ



れる電気の量は少しですが、その電気でラジオを聞いたり、おじちゃんに補聴器の電気をプレゼントしたりすることができます。また、今日はあまり電気を使う予定がないから、電池にためたエネルギーをだれかに貸してあげる、明日はたくさん使いたいから借りるなどのやり取りもできます。

このように、今の生活の在り方を問い直し、自然から学ぶことで、新しい暮らし方が見えてきます。私たちの未来の生活には、資源を使うことに関してさまざまな制約があります。しかし、

② その制約の中で、どのような暮らし方ができるかを一から考えることで、資源を守り、私たちがいつまでも暮らしていける社会ができるのです。多くの自然に囲まれた日本では、昔から、自然とうまく付き合いながら暮らしてきました。そんな日本に生きる私たちだからこそ、自然の仕組みを生かした新しい暮らし方を、一からつくっていくことができるのではないのでしょうか。自然に学び、新しい暮らしの在り方を考えていくこと。それが、③ これからの私たちに求められる社会のえがき方なのです。

「自然に学ぶ暮らし」石田 泰隆（現職国語「国語」本紙180ページ）

① 「自然の仕組み」について答えましょう。 ① 自由

(1) この試みの例として、筆者が挙げているのは何をどうする方法ですか。

()

(2) どのような「自然の仕組み」を使った方法ですか。

トンボの () の凹凸の間にてける

() が外側の空気を運ぶので、トン

ボは () ても飛ぶことができるとい

う仕組み。

(3) この仕組みを使って生まれた風力発電機の電

気でできることとして、筆者が挙げているもの一つに○を付けましょう。

() ラジオを聞く。

() かいちゅう電灯をつける。

() おじちゃんに補聴器の電気をプレゼントする。

() 電池にためたエネルギーの貸し借りをする。

② 私たちの未来の生活には、どんなことに関する制

約があると筆者は述べていますか。 ①

()

③ 「制約の中で、「考える」ことで、どんな社会が

できると筆者は述べていますか。 ①

() 社会ができる。

④ 日本では、昔からどのような暮らしをしてきましたか。

()

⑤ 筆者は、④のよう暮らし方をしてきた私たちは、

どのような暮らし方をつくりだしていくことができる

と述べていますか。 ①

() 新しい暮らし方。

⑥ 筆者が主張する、「これからの私たちに求められる

社会のえがき方」とは、どのようなことですか。 ①

()

漢字を書きましよう。一線の言葉は、漢字を送り仮名で書きましよう。

名前点

- | | | | | |
|--|--|---|---|---|
| <p>① 天 陛下。</p> <p>② 王のお とも。</p> <p>③ 一 の紙。</p> <p>④ 愛の心。</p> <p>⑤ 机の 法。</p> <p>⑥ 準備 。</p> <p>⑦ 文化 産。</p> <p>⑧ 注 のはり。</p> <p>⑨ 詩の 話。</p> <p>⑩ 便物。</p> | <p>⑪ 消防 。</p> <p>⑫ 肉。</p> <p>⑬ と横。</p> <p>⑭ 小する。</p> <p>⑮ 住 街。</p> <p>⑯ 語。</p> <p>⑰ 法 。</p> <p>⑱ 砂 。</p> <p>⑲ 清 。</p> <p>⑳ 方位 石。</p> | <p>㉑ 度。</p> <p>㉒ すり 。</p> <p>㉓ 入。</p> <p>㉔ 判。</p> <p>㉕ 長い 。</p> <p>㉖ 重する。</p> <p>㉗ 鉄道 型。</p> <p>㉘ 教学者。</p> <p>㉙ 半 の卵。</p> <p>㉚ 告。</p> | <p>㉛ 団。</p> <p>㉜ 名人。</p> <p>㉝ 発 する。</p> <p>㉞ 作活動。</p> <p>㉟ 命。</p> <p>㊱ 政 。</p> <p>㊲ 新政 。</p> <p>㊳ 民 の声。</p> <p>㊴ 本の の入。</p> <p>㊵ 意。</p> | <p>㊶ わかい木。</p> <p>㊷ 戸をしめる。</p> <p>㊸ 列がみだれる。</p> <p>㊹ 力をみとめる。</p> <p>㊺ いすをならべる。</p> <p>㊻ 雨がふる。</p> <p>㊼ 色をおぎなう。</p> <p>㊽ 期間がのびる。</p> <p>㊾ あたたかい気候。</p> <p>㊿ 先生にいただく。</p> |
|--|--|---|---|---|

漢字を書きましょう。——線の言葉は、漢字を送り仮名を書きましょう。

答と紙

① 天^{のう}皇^{じやう}陛下。

② 王のお^{とも}供。

③ 一^{まい}枚^{まい}の紙。

④ 仁^{じん}象の心。

⑤ 机の^{すん}寸^{すん}法。

⑥ 準備体^{そう}操^{そう}。

⑦ 文化^い遺^い産。

⑧ 注^{しゃ}射^{しゃ}のはり。

⑨ 詩の^{ろう}朗^{ろう}読。

⑩ 郵^{ゆう}便物。

⑪ 消防^{しよ}署^{しよ}。

⑫ 筋^{きん}肉。

⑬ 縦^{たて}と横^{よこ}。

⑭ 縮^{しゆく}小する。

⑮ 住^{たく}宅^{たく}街。

⑯ 敬^{けい}語。

⑰ 法^{りつ}律^{りつ}。

⑱ 砂^{とう}糖^{とう}。

⑲ 満^{ぶく}腹^{ぶく}。

⑳ 方位^じ磁^じ石。

㉑ 尺^{しやく}度。

㉒ すり^{きず}傷^{きず}。

㉓ 収^{しゆう}入^い。

㉔ 批^ひ判^{はん}。

㉕ 長^{ほう}い^{ほう}棒^{ぼう}。

㉖ 尊^{そん}重する。

㉗ 鉄道^も模^も型^{がた}。

㉘ 宗^{しゆう}教学者。

㉙ 半^{じゆく}熟^{じゆく}の卵^{たまご}。

㉚ 忠^{ちゆう}告^こ。

㉛ 藤^{げき}団^{だん}。

㉜ 著^{ちよ}名人^{めいじん}。

㉝ 発^き揮^きする。

㉞ 創^{そう}作活動^{さくたつ}。

㉟ 革^{かく}命^{めい}。

㊱ 政^{とう}党^{とう}。

㊲ 新政^{けん}権^{けん}。

㊳ 民^{しゆう}衆^{しゆう}の声^{こゑ}。

㊴ 本^{のう}の納^{のう}入^い。

㊵ 誠^{せい}意^い。

㊶ 若^{わい}い^い木^き。

㊷ 閑^{めい}め^める。

㊸ 乱^{らん}れ^れる。

㊹ 認^{にん}め^める。

㊺ 並^なべ^べる。

㊻ 降^{かう}る。

㊼ 補^ほう^う。

㊽ 延^{えん}び^びる。

㊾ 暖^{かい}かい^{かい}。

㊿ 頂^{てい}く^く。

先生にいただく。

一学期のまとめ

漢字

新しい漢字・読み

① 一線の読み方を書きましょう。

- ① 臨時列車。 ()
- ② 銀河系。 ()
- ③ 加盟する。 ()
- ④ 親善大使。 ()
- ⑤ 貴重な体験。 ()
- ⑥ 背中を向ける。 ()
- ⑦ 単純な考え。 ()
- ⑧ 録音装置。 ()
- ⑨ かべの補強。 ()
- ⑩ 養蚕業。 ()

新しい漢字・書き

② 漢字を書き添いましょう。

- ① こけちや を飲む。 ② おんせん に入る。
- ③ 山の 。 ④ うちゅう 飛行士。

新しい漢字・書き

③ 漢字と読み仮名を書き添いましょう。

- ① 入部を ()
みとめる
- ② 目を ()
とじる

言葉

言葉の決まり

① 次の熟語の成り立ちを、□から選んで記号を書きましょう。

- ① 海底・親友 ()
- ② 忠誠・創造 ()
- ③ 洗顔・帰国 ()
- ④ 縦横・玉石 ()

ア 似た意味の漢字の組み合わせ
イ 意味が対になる漢字の組み合わせ
ウ えの漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ
エ 「」を「」に「」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ

言葉の決まり

② 「不」「求」「無」「非」のうち、当てはまるものを入れて、二字の熟語を作りましょう。

- ① 常識 ② 規則
- ③ 成年

言葉の決まり

③ 一線の敬語の種類を、□から選んで記号を書きましょう。

- ① 駅前にはビルがあります。 ()
- ② 作り方は、私がお説明します。 ()
- ③ お客さんがお帰りになる。 ()

ア ていねい語 イ 尊敬語
ウ けんじよう語



一学期のまとめ

組 番

漢字 /50

和漢 /50

言語 /100

漢字

新しい漢字・読み 音①

① 一線の読みかたを書きまわそう。

- ① (りんじ) 臨時列車。
- ② (ぎんがけい) 銀河系。
- ③ (かめい) 加盟する。
- ④ (しんせん) 親善大使。
- ⑤ (きちやう) 貴重な体験。
- ⑥ (せなか) 背中を向ける。
- ⑦ (たんじゆん) 単純な考え。
- ⑧ (そうち) 録音装置。
- ⑨ (ほきやう) かべの補強。
- ⑩ (ようえん) 養蚕業。

新しい漢字・書き 音①

② 漢字を書きまわそう。

- ① 紅茶を飲む。
- ② 温泉に入る。
- ③ 山の頂上。
- ④ 宇宙飛行士。

新しい漢字・書き 音①

③ 漢字と読み仮名を書きまわそう。

- ① 入部を認め(る)。
- ② 目を閉じ(る)。

言葉

言葉の決まり 音①

① 次の熟語の成り立ちを、□から選んで記事を書きまわそう。

- ① 海底・親友 (ア)
- ② 忠誠・創造 (イ)
- ③ 洗顔・帰国 (エ)
- ④ 縦横・玉石 (イ)

ア 似た意味の漢字の組み合わせ
 イ 意味が対になる漢字の組み合わせ
 ウ えの漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ
 エ 「」を「」に「」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ

言葉の決まり 音①

② 「示」「未」「無」「非」のつぎ、当てはまるものを入れて、二字の熟語を作りまわそう。

- ① 非 常識 ② 不 規則
- ③ 未 成年

言葉の決まり 音①

③ 一線の敬語の種類を、□から選んで記事を書きまわそう。

- ① 駅前にはビルがありません。 (イ)
- ② 作り方は、私がお説明します。 (イ)
- ③ お客さんがお帰りになる。 (イ)

ア ていねい語 イ 尊敬語
 ウ けんじよう語